

2021年8月6日

アサヒプリテック株式会社 リファイナーとして国内初の RJC COC 認証を取得

当社グループにおいて貴金属リサイクル事業を展開するアサヒプリテック株式会社（代表取締役社長：中西 広幸）は、2021年7月14日にRJC（Responsible Jewellery Council：責任あるジュエリー協議会）のCOC認証（Chain of Custody：加工・流通過程管理）を取得いたしました。

アサヒプリテック株式会社は、1952年の創業以来、写真・歯科・エレクトロニクス・宝飾・触媒など様々な貴金属分野でのリサイクルを拡大してまいりました。「この手で守る自然と資源」をパーパスとして掲げて地球環境のサステナビリティに貢献すると共に、人権侵害が深刻な紛争地域等からの原料調達やマネーロンダリング、テロリストへの資金供与につながる取引を行わない責任ある貴金属管理にも注力しております。

アサヒプリテック株式会社は、2019年7月にRJC COP認証（Code of Practices：行動規範）を既に取得しており、RJC COPおよびCOCの両認証を取得している国内で唯一のリファイナー（精製業者）となります。



SDGs 重点テーマの1つである「人・社会・環境にやさしい貴金属供給」に対応するため、第三者認証により透明性の高い調達と原料のトレーサビリティを確保し、人権や環境に配慮した貴金属製品として世界中のお客様に安心してご利用いただける「アサヒブランド」の構築と維持に努めてまいります。

RJC（Responsible Jewellery Council：責任あるジュエリー協議会）について

金やプラチナ、ダイヤモンドなどを取り扱う宝飾業界を対象とし、取引の透明性や倫理・環境面での取り組みを評価する国際的非営利団体として2005年にロンドンで設立されました。採掘業から小売業まで様々な業種の会員（2021年7月時点で1300社以上）で構成され、基準を満たした会員に認証が与えられます。

COP認証は企業倫理、法令遵守、人権や労働、環境保全などの行動規範について、COC認証は原料の透明性とトレーサビリティについて、RJCが指定する第三者監査機関により、基準の充足を検証する監査が行われます。

※RJCウェブサイト <https://www.responsiblejewellery.com/>